

取扱説明書 Ver. 1.0

はじめに

この度は、Lyra Acoustic Preamp PE10をご購入いただき、誠にありがとうございます。PE10はDIボックス機能を搭載したアコースティック楽器用のプリアンプです。

本ユーザーマニュアルには、本製品を安全に操作するための重要な情報が含まれています。すべての安全上の注意および指示をよく読み、それに従ってください。このマニュアルは将来の参照のために保管し、本製品を使用するすべての方が閲覧できるようにしてください。本製品を他のユーザーに譲渡する場合は、このマニュアルも必ず同時に譲渡してください。

安全に関する注意事項

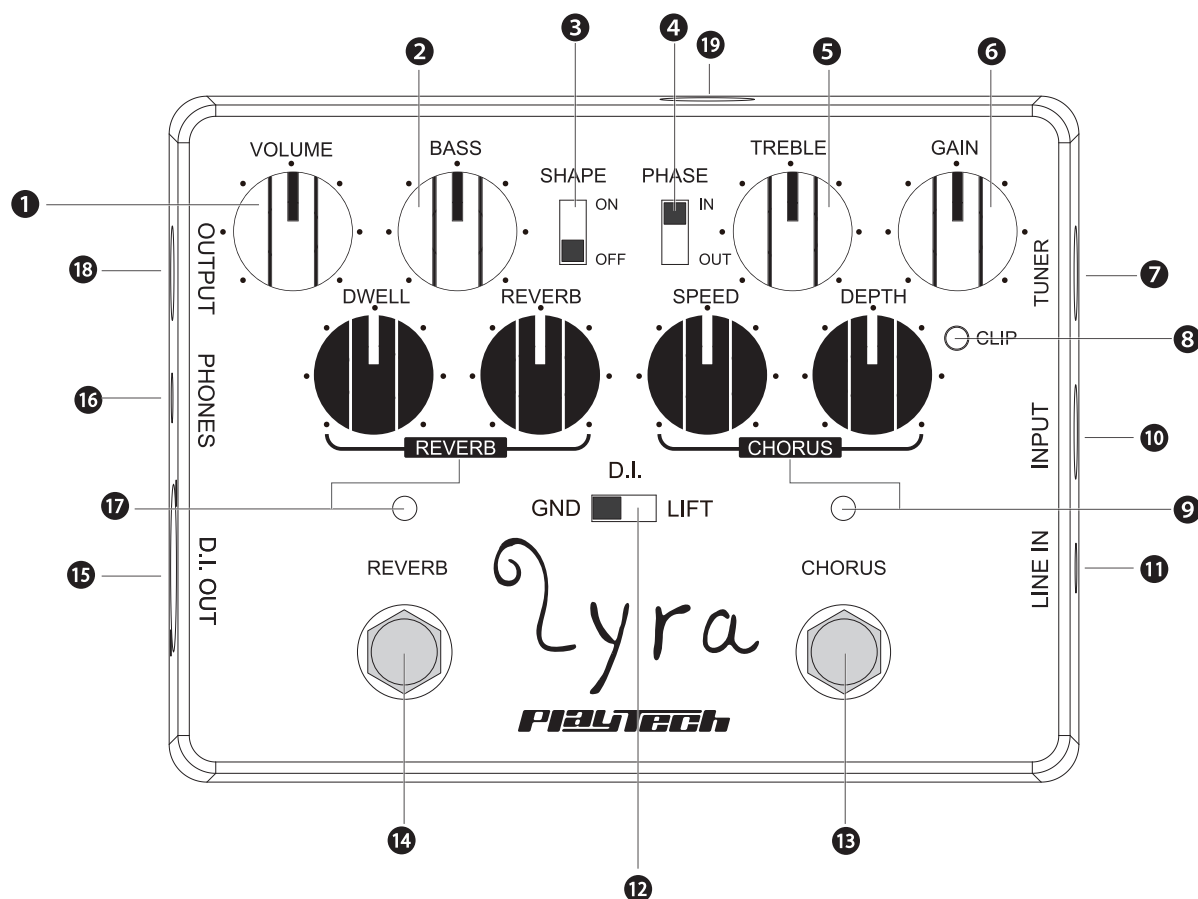
- ・ この製品は、各種アコースティック楽器用のプリアンプおよびDIボックスとしてとして開発されています。それ以外の用途や、規定外の使用条件下での使用は、予期せぬ事故を引き起こすおそれがあります。
- ・ 包装材や小さな部品は、誤飲により窒息やけがの原因となる恐れがあります。子どもが本製品を使用する際は、必ず保護者の目の届くところで使用させてください。
- ・ 小さな部品（ノブなど）が外れた場合はすぐに回収し、子どもの手の届かない場所に保管してください。
- ・ 電池および本機に表示されている極性表示を確認し、正しい向きで電池を取り付けください。極性を正しく接続しないと、本機や電池が破損したり、火災が発生するおそれがあります。
- ・ 電池の液漏れにより本機に損傷を与えるおそれがあります。 長期間使用しない場合は、本機から電池を取り外してください。
- ・ 直射日光が当たる場所、汚れの多い場所、湿気や水気のあるところ、強い振動のある場所での使用はしないでください。
- ・ 損傷を防ぐため、製品に無理な力を加えないでください。
- ・ 水分、湿気を避け、清掃の際にも乾いた清潔な布で拭いてください。シンナー、洗浄液などの液体のクリーナーは使用しないでください。
- ・ 大音量により聴覚障害を引き起こす可能性があります。また、音量にかかわらず長時間の聴取により継続的に耳に負担をかけ、聴力に悪影響を及ぼす可能性があります。
- ・ 耳鳴りや聴力の違和感を感じた場合は、ただちに使用を中止してください。

主な特徴

- ・ 2バンドのトーンコントロール搭載（中域のカーブ特性切替機能付き）
- ・ リバーブおよびコーラスエフェクト装備
- ・ ヘッドフォン出力搭載
- ・ ライン入力搭載
- ・ チューナー出力搭載
- ・ 9V電池または9V電源アダプター（別売）で動作

仕様

消費電流	110 mA
電源	外部電源アダプターまたは9 V電池
適合電源アダプター仕様	DC 9 V / 1 A、センターマイナス
寸法（幅 × 高さ × 奥行）	128 mm × 93 mm × 58 mm
質量	435 g
使用可能温度	0 °～40 °C
使用可能湿度	20 ～80 %（結露なきこと）



各部の名称と機能

- ① VOLUME – 音量調整
- ② BASS – 低域のコントロール
- ③ SHAPE スイッチ– 中音域をカットし、高域と低域をブースト
- ④ PHASE スイッチ– ハウリング抑制のために位相反転します
- ⑤ TREBLE – 高域のコントロール
- ⑥ GAIN – 入力ゲイン調整
- ⑦ TUNER 端子– フォン端子、チューナー出力
- ⑧ CLIP LED–通常は緑に点灯し、入力信号が過大な場合に赤く点灯します
- ⑨ CHORUS – SPEED: エフェクトのスピードを調整
DEPTH: エフェクトの深さを調整
LED: エフェクトのオン/オフを表示
- ⑩ INPUT端子 – フォン端子、楽器用入力
- ⑪ LINE IN端子 – 3.5 mm ステレオミニ端子、ラインレベル機器接続用
- ⑫ D.I. スイッチ – GND-LIFT切り替え。グラウンドループによるハムノイズを軽減
- ⑬ CHORUS スイッチ– コーラスエフェクトのON / OFFを切り替え
- ⑭ REVERB スイッチ– リバースエフェクトのON / OFFを切り替え
- ⑮ DI OUT端子 – XLR出力、ミキサーへのダイレクト接続用
- ⑯ PHONES端子 – 3.5 mm ステレオミニ端子、ヘッドホン出力用
- ⑰ REVERB – DWELL: リバース効果の減衰時間を調整
REVERB: ドライ信号との混合比でリバース量を調整
LED: エフェクトのON / OFFを表示
- ⑱ OUTPUT端子 – アンプ接続用のフォン端子
- ⑲ 9V電源端子– 電源アダプター接続端子 (別売)

使用方法

- ① 9V電池を挿入するか、9V端子 (センターマイナス) に9V DCアダプターを接続します。
- ② GAINノブを左いっぱいまで回してから楽器をINPUT端子に接続します。
- ③ 楽器を演奏しながらGAINノブを時計回りに回し、CLIP LEDを確認します。入力が過負荷となり歪みが発生するとLEDが緑から赤に変わります。その場合はGAINノブを反時計回りに回し、LEDが緑だけ点灯するように調整します。
- ④ 音量を調整するには、VOLUMEノブを好みの位置に調整してください。
- ⑤ BASSおよびTREBLEノブで好みの音に調整します。SHAPEスイッチをONにすると、中音域がカットされ、高域と低域がブーストされます。
- ⑥ TUNER出力にチューナーを接続できます。
- ⑦ 演奏に合わせて伴奏を流す場合は、ラインレベル出力を持つ機器をLINE IN端子に接続できます。LINE INからの入力信号は本機のすべての出力に送られます。
- ⑧ コーラスエフェクト: CHORUSスイッチを押すと、LEDが点灯しエフェクトが有効になります。SPEEDノブとDEPTHノブでコーラスを調整します。
- ⑨ リバースエフェクト: REVERBスイッチを押すと、LEDが点灯しエフェクトが有効になります。DWELLノブとREVERBノブでリバースを調整します。
- ⑩ PHONES出力: ヘッドホンを接続できます。
- ⑪ OUTPUT端子からアンプへの出力信号を送ります。接続前にVOLUMEノブを左に回して、過大音量の発生を防いでください。
- ⑫ D.I. (GND LIFT) スイッチは、接続機器間で発生するハムノイズを軽減します。ノイズが気になる場合は、ON/OFFを切り替えてご使用ください。
- ⑬ 使用後は、9Vアダプターを電源コンセントから抜いてください。